

- (1) 築炉じん肺裁判を
- (2) ●海老原先生を  
●現代の交通事情
- (3) 文化運動
- (4) ●うたごえ喫茶  
●としびin大牟田  
●活動予定

# SOLIDARITE 「連帯」 ソリダリテ

建交労大牟田支部通信 (No. 21)



## じん肺法制定の原点に立ち返る

### 築炉じん肺裁判

11月21日(火)午前10時30分から福岡地裁小法廷で開かれた「築炉じん肺裁判」。

傍聴には原告や建交労のみならず、アスベストで共に闘う福建労大牟田支部や、西日本石炭じん肺長崎請求団、福岡県労連、国民救援会など広範な応援団が駆け付けてくれた。

今回は原告弁護団の岩城弁護士から、「じん肺法制定」の原点に返り、就労期間の長い短いではなく、粉じん作業(現場)に従事していたかどうかの問題だと主張された。

「築炉とは？」あまり聞きなれない言葉ではないでしょうか。全国には、いくつもの製鉄所があります。鉄材を約1600℃程の高温で溶融化し、期待される形の鉄材にするための釜を「溶鉱炉」などと呼びます。ここで言う「築炉」とは、この釜(炉)を建築する事をいいます。ここでは、耐火性が求められる煉瓦を加工・形成し、積み上げて炉を建築します。耐火煉瓦の加工時には必ず粉じんが発生します。

又、加工耐火煉瓦の隙間には耐熱材としてアスベストが用いられてきました。更に、何度も溶鉱炉等を使いこなすと、炉を補修・修繕せねばなりません。これが「修炉」と呼ばれています。

炉の中はいつもアスベストが舞う環境です。このような環境下で、築炉工はどのように「築炉」「修炉」作業をしてきたのか。又、どのような安全教育を受けてその業務に従事していたのか、今一番問われている労災職業病(じん肺・アスベスト肺)の一つです。

他、建交労福岡県本部、福岡県労連、福建労大牟田支部、国民救援会から、共に闘う連帯の挨拶があった。

最後に、大牟田支部平川執行委員長の「団結がんばろう！」で勝利へ向けた全員の意味統一を確認できた。

次回法廷は1月30日(火)午前10時30分から開廷となる。

労働組合の枠を越えて、是非、参加を願いたい。

(津波吉)



## じかたび

- 19日、柳川市「水の郷」で開かれた、「佐賀空港オスプレイ配備反対トークセッション」に参加しました。ここで度々言われるのが「宝の海(有明海)を守れ!」。この曲の作詞は大牟田支部の大城彌子さん、作曲は荒木栄を継ぐ労働者作曲家 園田 鉄美さん。
- 「宝の海よ」
1. あさりの味噌汁 湯気立ち上り  
白いご飯に 海苔載せて  
汐の香りもほんのりと  
今日も元気に おはようさん  
● ありがとう ありがとう  
有明の海よ ありがとう  
宝の海よ ありがとう
  2. 目玉はじける ポンポコ焼きよ  
塩をふりかけ タイラギ焼いて  
磯の香りもチヨイとつけて  
今日の疲れも コップ酒
  3. 有明海の むつごろうさんは  
ピョコピョコ飛びはね 湯(が)  
たの上  
うは目 あげまき 汐を吹き  
今日の夕餉も にぎやかに

## 海老原先生

## を偲ぶ会

## 借しまれる先生の存在と功績

11月22日、東京グランドホテルにおいて、海老原先生の偲ぶ会が行われました。海老原先生は、

じん肺患者の療養に尽くされると同時に、過酷で不治の職業病じん肺・アスベスト

の根絶のため、人生のすべてをかけて貢献されてきました。

冒険所見は数百件に及び、小さな所見も見逃さない見識を持ち、多くのじん肺罹患者を救済されてきました。建交



労務職部会の学習会にも度々足を運び、厳しく指導していただきました。

じん肺患者の救済とじん肺・アスベスト根絶には、なくてはならない医師でしたが、今年5月の連休で事故にあわれ亡くなられました。

22日の偲ぶ会は、東京グランドホテルの大式場がある場かりの盛況で、私も1時間30分立ちっぱなしの状況でした。

千葉大学のOBの先生からは、海老原先生は研究データなど綿密で学者並みであった事や韓国の医師からは外国の初診の医師にも嫌がらずに詳しくじん肺のことを教えていただいたことなどが話されました。

建交労の及川さんからは、続発性気管支炎をじん肺の合併症と認めさせる闘いと海老原先生の貢献に触れる報告などが話されました。



今年、じん肺闘争の看板板海老原重医師と山下登司夫弁護士を失いましたが、二人の先生の教訓を生かしながら闘ってゆかねばなりません。ご二人のご冥福を心からお祈り申し上げます。(平川)

高齢化自治体  
運転免許返納  
住民の悩み

75歳以上の高齢ドライバーの認知機能検査を強化した改正道路交通法の成立を受けて警察庁は2015年、代理人による返納を認めるなど柔軟な対応を各都道府県警に要請した。

代理返納は、入院や施設入所中の高齢者を想定し、3親等以内の家族や施設管理者など、

各都道府県警で定めた代理人が本人署名の委任状を持って免許を返納する。それ以外にも遠方の家族が、高齢の親族の運転を心配して返納に来るケースもあるというが、警察が本人に確認しづらいという事で躊躇している県警もあるという事だ。

このようなこと以前に、地方では公共交通機関が衰退し、電車、バスなどが廃路線になったり、1時間数時間に一本しかバスが来ないなど買い物難民、病院に通院できないなど、生活が不便になり不自由になっている。

市町村は主要公共交通機関が無くなるのを恐れ補助金を出す改善には至っていない。

都市に人口が極集中し交通機関は過密すぎて田舎者には乗車口が分かりづらいくらいいレベルだが、片や地方はバス会社も利用客が減り減便、更に利用者を使いずらくなりバスを利用したがらなくなり利用客減、負のサイクルにはまり不便の悪循環。

使えなくなった公共交通機関

は、メイン路線だけを残し補助金をカット、または無くして一部地域でも見られるような地域、生活に合った乗り合いバスなどに変更するべきだと思ふ。(毎日新聞抜粋)

実は、建交労大牟田支部から大牟田市へコミュニティバス運航の要望を出している。市は西鉄バスへ補助金を出しているが、費用対効果の波を食らってコースの便数が激減し、利用者には使い勝手の悪いものになっている。これに対し、日本共産党大牟田市議団からは、春日市のコミュニティバスの運営などに聞き出しているようだ。(高橋)



# うたごえ喫茶

うたごえ喫茶もあつと  
いう間に師走となりまし  
た。

今年を締めくくる「う  
たごえ喫茶ふるさと」は、  
特別企画。

①12月9日(土) 14  
時

「11周年記念フェスティ  
バル」が行われます。  
会場：だいふく5階  
電話：53-333333

# お吟さま

12月3日(日)  
だいふく5階  
①10時  
②13時30分  
鑑賞料：500円  
1962年制作

# 豊上吟100人の会

②12月27日(水) 1  
4時

会場：れんが亭

「歌い納め」となります。

電話：8-33300

①②共に参加費500円

# うたごえ喫茶



監督：田中絹代

出演：有馬稲子・お吟さま

高峰三枝子・りき

富士真奈美・宇乃

仲代達矢・高山右近

笠智衆・南坊宗啓

あらすじ

天正十五年。豊臣秀吉の茶  
頭千利休の娘、吟は、六年  
間一筋に慕い続けてきたキ

リシタン大名高山右近をむ  
かえて喜びにもえた。しか  
し、妻のある右近はキリシ  
タンの教えを破ってまで、  
吟の思いを受け入れること  
は出来なかった。

折も折、父利休は石田三  
成から吟の縁談を持ち帰っ  
た。相手は太閤茶湯七人衆  
の一人、廻船問屋万代屋宗  
安である。気の進まぬ吟は、  
必死の思いで右近にその思  
慕を打ちあげたが、右近は  
苦しい思いで万代屋へ嫁ぐ  
よう吟にすすめるのだった。

二年後、万代屋へ嫁いだ  
吟は、いまだ右近への思慕  
をたちきれず、そんな吟に  
あきたらぬ宗安は、放蕩三  
味の生活だった。

ある日、宗安が招いた茶  
会の席上、吟は右近に会っ  
た。同じ席上、秀吉は吟の  
美貌に激しく心を動かされ  
た。これを知った三成と宗  
安は右近をおとし入れ、吟  
を秀吉の側女に差し出して  
おのれ達の勢力を拡大しよ  
うとはかった。偽の手紙で

南宗寺に呼び寄せられた右  
近と吟は、住持のはからい  
である茶屋に逃げこみ、は  
じめてお互いの愛を告白し、  
ひしと抱き合うのだった。

今は妻もない右近との再  
会を約して万代屋へ帰った  
吟は、暇をとって利休のも  
とへ戻った。

一方、三成は吟と右近に  
不義密通の咎があると秀吉  
に申し立て右近を追放した。  
そして利休には、吟を秀吉  
の侍女にする  
ようにとせま  
るのだった。

利休は激しく  
はねつけたが、  
結局は大阪城  
にむかえられ  
ることになっ  
た。黄金の茶  
室で秀吉から  
求愛をうけた  
吟は、ただ自  
分の魂はさる  
お方のもの、  
と答えるだけ  
だった。一両

日中に再考するよう言いわ  
たされて帰った吟を、利休  
は命にかけても右近のもと  
に送ろうとした。

一家揃っての別離の宴。  
すでに家の周囲は何者かに  
包囲されていた。逃れるす  
べのない吟は、白無垢の死  
装束に身を正し、別れの和  
歌を残して死場所である離  
れ座敷へと姿を消した。

連絡先：橋本さん  
電話：(53) 7663

お吟さま ~1962年



# うたごえ喫茶ともしび in 大牟田

11月最大の楽しみ、東京・新宿うたごえ喫茶「ともしび」がやって来た。

うた声喫茶でも老舗になる「ともしび」は、主催の座未来塾・ご当地うた声喫茶でもあり、大牟田全日自労を率いた大城嶺子さんらが「宝の海よ」などでオーピングを飾り、一気に会場を高揚させた。



そしてそして、「ともしび」のお出まし。私自身から幼い頃から両親らから聞いていた情緒溢れる曲や労働歌を参加者全員で歌った。



共に参加していた親分も青春時代に戻っていたようです。労働者作曲家荒木栄は勿論、ロシア民謡等々。はあ、久しぶり

## 情緒深まる秋

11月の連休に夫婦で都旅行に行ってきた。4度目の京都です。紅葉には少し早過ぎましたが天気恵まれ、暑いくらいでした。京都の名所金閣寺では朝早かった

着られるそうで着物が多かったです。でも、外人が着物着てるって何となく不思議な感じでした。だって着物にサンングラス、足元はスニーカー、何となく変でしょう？つい笑っちゃいました。私達日本人にはありえないことですよ。水面に写る金閣寺が綺麗に映っていたので投稿しました。(猿渡)

ので、朝日が反射してとてもきれいでした。京都はいっ行ってもいいですよ。でも、外国からの観光客が半数位いました。今は着物をレンタルで



### これからの日程

- 12月 1日 (金) 10:00~労職分会定例会 (組合事務所)
- 3日 (日) 県本部女性部定期大会
- 13:30~9条の会「大牟田集会」 額額 厚教授講演 (文化会館小ホール)
- 4日 (月) 13:00~公共・一般分会定例会 (組合事務所)
- 6日 (水) 7日 (木) トンネルじん肺基金国会議員要請行動 (津波古)
- 7日 (木) 築炉じん肺弁護団会議 (平川)
- 10日 (日) 県本部春闘討論集会・組織拡大幹部養成学校 (オアシス篠栗)
- 10日 (日) 県労連春闘討論集会
- 13日 (水) 支部執行委員会
- 14日 (木) 10:00~九州ブロック会議 (津波古)
- 17日 (日) 10:00~民間分会定例会 (組合事務所)
- 28日 (木) 組合年末大掃除
- 29日 (金) ~1月3日 (水) 年末年始休暇
- 1月 4日 (木) 建交労大牟田支部「新春旗開き」
- 10:00~労職分会班会議 (組合事務所)

- #### じん肺検診経過報告
- じん肺健康管理手帳取得...1名
  - じん肺管理区分申請予定...1名
  - じん肺管理区分決定3...1名
  - じん肺管理区分決定1...2名
  - アスベスト健康管理手帳取得...2名
  - アスベスト健康管理手帳申請前...1名
  - アスベスト健康管理手帳再申請予定...1名